



# インフルエンザ流行拡大 注意報レベル超え継続中！

令和5年2月15日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和5年第6週分・2月6日～2月12日)

### 《インフォメーション》

#### ●インフルエンザ

季節性インフルエンザの流行は新型コロナウイルス感染症の流行後の2020/2021、2021/2022シーズンにはほとんど認められませんでした。これに対し、2022/2023シーズンは、全国のインフルエンザ患者報告数は12月以降に増加傾向が続いています。第5週時点で全国の患者報告数は12.66人/定点となりました(図参照)。

富山県内のインフルエンザ患者報告数は第4週に11.31人/定点となり、インフルエンザ流行に関する注意報レベルに達しました。また、直近の2週間に患者報告数は急速

に増加し、今週は24.85人/定点となりました。富山市保健所管内と高岡厚生センター管内では、警報レベルの目安となる30人/定点を超えています。今シーズンにインフルエンザにより学級閉鎖等の措置をとった施設数は2月14日現在で86施設(小学校71、中学校5、その他10)になりました。年代別では15歳未満の小児の報告が増加しており、第6週の報告数の約85%(1015/1193例)を占めています。小学校の学童を中心に、感染の拡大が続いていると考えられます。インフルエンザ入院サーベイランスでは第6週に1例報告がありました(幼児1例)。

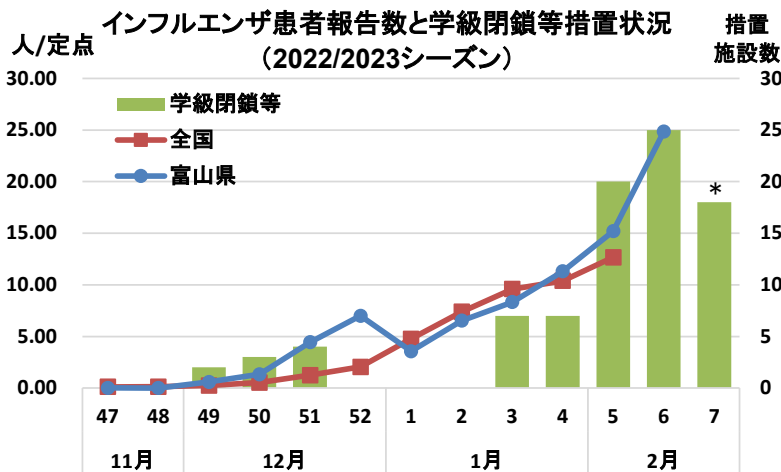
インフルエンザの主な感染経路は飛沫、接触感染です。予防法として、ワクチン接種、手指衛生、マスクの着用、咳エチケットなどが有効です。また、適度な換気の実施や、室内の湿度を適切に保つ(50%)ことも心がけましょう。発熱やせき等の症状がある場合は、登園や登校、出勤を控えるようにしましょう。

### 《全数報告の感染症》

新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 2,158件(2/7(火)～2/13(月)公表分)  
二類感染症 結核 4件(①20歳代、女性 ②70歳代、男性 ③70歳代、女性  
④80歳代、男性)  
四類感染症 レジオネラ症 1件(40歳代、男性、肺炎型)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位7疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	インフルエンザ	24.85(↑)	15.19
2位	感染性胃腸炎	14.03(↑)	12.28
3位	R Sウイルス感染症	0.83(↑)	0.62
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.62(→)	0.62
5位	咽頭結膜熱	0.21(↓)	0.52
6位	水痘	0.14(↑)	0.07
	突発性発しん	0.14(↓)	0.17



\* 措置施設数は2月14日現在



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第6週 令和5年2月6日～令和5年2月12日）

分類	疾患	今週報告分（第6週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
二類感染症	結核	1		3				4	1	1	5	2	8		17
四類感染症	オウム病										1				1
	レジオネラ症			1				1			2		3		5
五類感染症	ウイルス性肝炎										1				1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										1		1		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										2	1	2		5
	侵襲性肺炎球菌感染症									1	2				3
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	45 6.43	117 23.40	410 31.54	11 1.57	610 38.13		1,193 24.85	188	366	1,171	60	1,564		3,349
	RSウイルス感染症		2 0.67	5 0.63	15 3.75	2 0.20		24 0.83	4	2	16	44	15		81
	咽頭結膜熱	1 0.25			2 0.50	3 0.30		6 0.21	10	2	16	7	12		47
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1 0.33	6 0.75		11 1.10		18 0.62	1	2	50		49		102
	感染性胃腸炎	48 12.00	48 16.00	63 7.88	47 11.75	201 20.10		407 14.03	137	169	370	197	731		1,604
	水痘					4 0.40		4 0.14	1	2	3		8		14
	手足口病					2 0.20		2 0.07			2		5		7
	伝染性紅斑					1 0.10		1 0.03					2		2
	突発性発しん	1 0.25		2 0.25	1 0.25			4 0.14	3	6	12	2	7		30
	ヘルパンギーナ	1 0.25						1 0.03	5						5
	流行性耳下腺炎										1				1
	流行性角結膜炎								1		3				4
	インフルエンザによる入院患者（※1）					1		1	1	1	2	6	9		19

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週(9月5日)～の集計です。

分類	疾患	2月7日(火)～2月13日(月)公表分						累積報告数（令和4年9月27日～）医療機関の所在地ベース									
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計		
新型コロナウイルス感染症	※2	298	132	571	303	686	168 <sup>※3</sup>	2,158	12,309	6,434	26,567	12,553	36,078	10,219 <sup>※3</sup>	104,160		
		※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計						※3 陽性者登録センター分						累積報告数（令和2年3月30日～令和4年9月26日）感染者居住地ベース			
		※4 県外、居住地非公表分							11,484	10,019	37,643	13,404	54,143	506 <sup>※4</sup>	127,199		

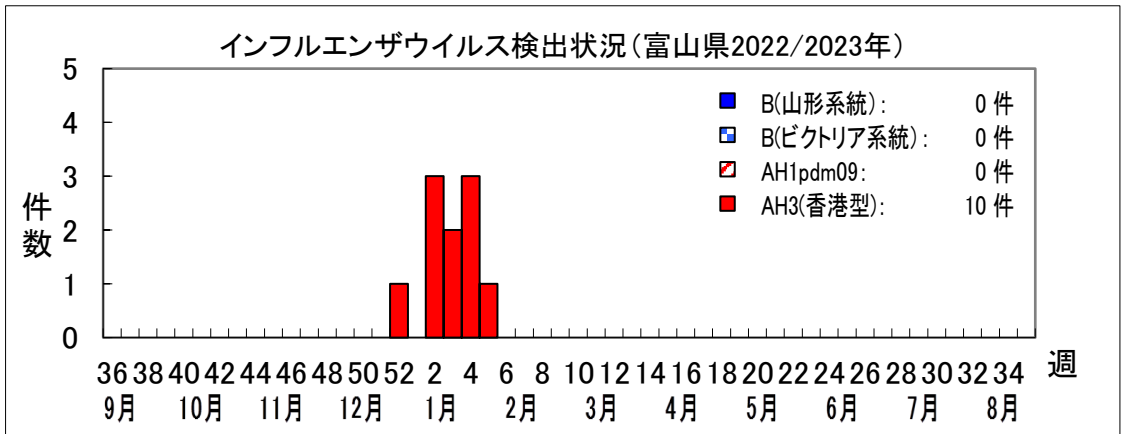
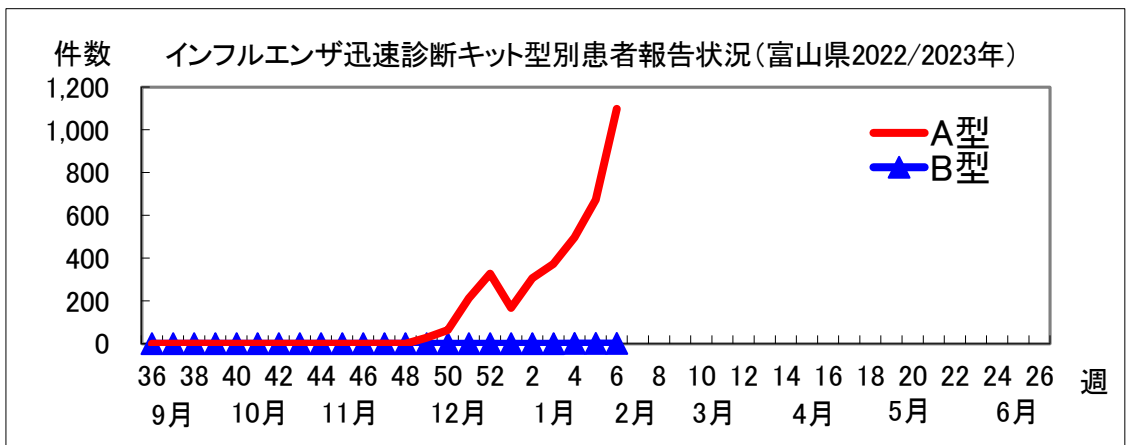
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、A型が92.0%となっています。

### 第6週(2/6~2/12)：富山県 24.85人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	4 / 7	45	0	0	45
中部	4 / 5	102	1	14	117
高岡	11 / 13	386	0	24	410
砺波	4 / 7	11	0	0	11
富山市	14 / 16	554	0	56	610
富山県	37 / 48 <sup>※1</sup>	1,098	1	94	1,193
富山県累計(2022年36週~)		3,749	3	240	3,992

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が37か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





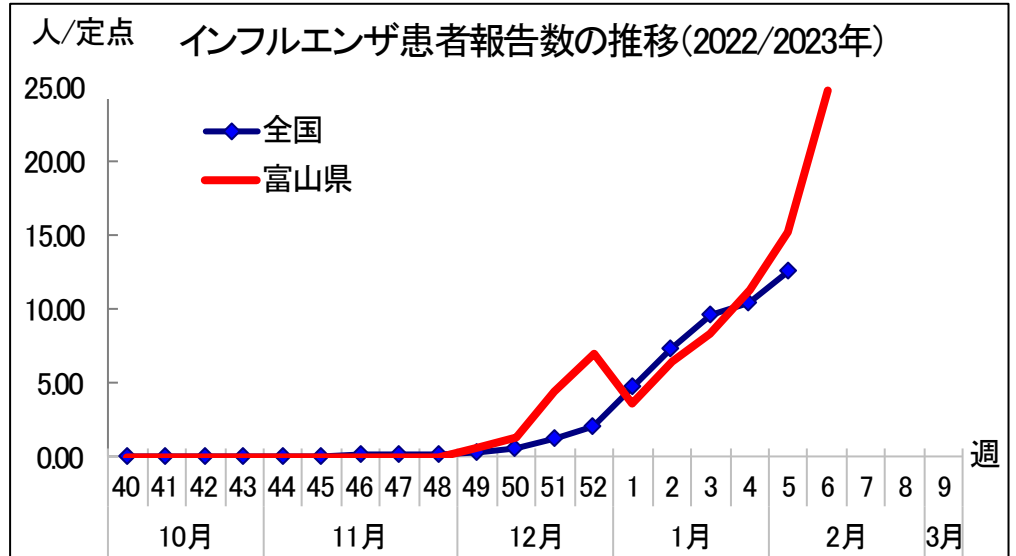
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第6週 (2/6~2/12) : 富山県 24.85 人/定点

新川 HC (6.43)、中部 HC (23.40)、高岡 HC (31.54)、砺波 HC (1.57)、富山市 HC (38.13)

県内の患者報告数は増加傾向であり、第4週から注意報の目安である定点医療機関当たり10人を超えています。

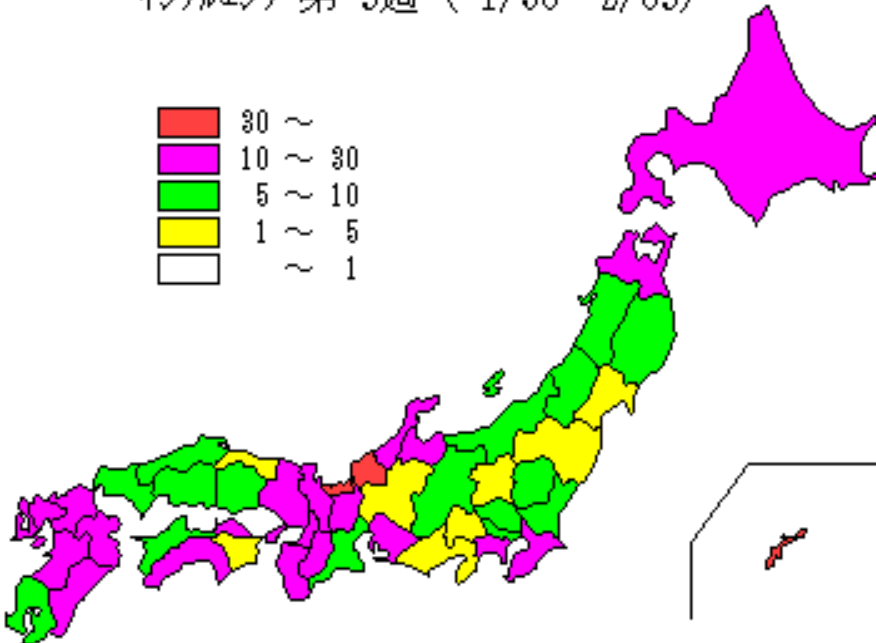
今後、しばらくは流行が継続することが予想されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第5週 (1/30~2/5)

全国のパシ者報告数は、定点医療機関あたり 12.66 人となり、前週の 10.39 人より増加しました。41 都道府県で前週より増加しています。

インフルエンザ第5週 (1/30- 2/05)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	11.46	滋賀県	10.73
青森県	15.58	京都府	27.02
岩手県	5.63	大阪府	29.91
宮城県	3.71	兵庫県	16.96
秋田県	6.14	奈良県	19.42
山形県	6.45	和歌山県	11.12
福島県	3.36	鳥取県	2.86
茨城県	6.89	島根県	5.87
栃木県	6.99	岡山県	7.82
群馬県	3.69	広島県	8.73
埼玉県	8.30	山口県	5.02
千葉県	10.45	徳島県	4.65
東京都	9.81	香川県	13.49
神奈川県	12.74	愛媛県	9.43
新潟県	5.02	高知県	11.78
富山県	15.19	福岡県	24.30
石川県	22.92	佐賀県	18.92
福井県	35.46	長崎県	14.47
山梨県	2.51	熊本県	10.41
長野県	5.56	大分県	15.76
岐阜県	4.30	宮崎県	22.33
静岡県	3.35	鹿児島県	8.75
愛知県	10.05	沖縄県	47.18
三重県	9.90	全国	12.66

○感染症発生動向調査報告状況（令和5年1月分）

		1月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			1		5	6			1		5	6
				0.33		1.25	0.60						
	性器ヘルペスウイルス感染症		2			5	7		2			5	7
			2.00			1.25	0.70						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	淋菌感染症		1			3	4		1			3	4
			1.00			0.75	0.40						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	1			14	16	1	1			14	16
		1.00	1.00			14.00	3.20						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症					1	1					1	1
						1.00	0.20						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。